

## ● 大都市の住民参加について

### 【基本的な考え方】

大都市としての一体性を維持しつつも、真に住民に必要なサービスを自らの責任で自主的かつ自立的に提供するため、**地域の実情に応じ**、多様な形で住民自治・**住民参加機能を充実させる仕組み**の構築を進めていく。

(「新たな大都市制度の創設に関する指定都市の提案(指定都市市長会)より」)

### 【論点】

- ・ 指定都市など特に大規模な都市では、**住民に身近な行政サービスを適切に提供しにくくなっている**のではないかと。
- ・ 指定都市など特に大規模な都市では、**住民の声が行政に届きにくく**、より一層住民の意思を行政運営に反映させるための仕組みが必要ではないかと。
- ・ 住民自治の観点から、**住民がより積極的に行政に参画する仕組み**が必要ではないかと。地域自治区など、既存の仕組みの更なる活用や見直しを検討すべきではないかと。

(第30次地方制度調査会第15回専門小委員会資料「大都市制度の見直しに係る今後検討すべき論点」より)